

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター企画
第62回 「知的コラボ」の会

大学教育を考える連続研究会（1）

急激な社会の変化に伴い、大学教育の役割が問われ直されています。
京都大学でも、教育改革の議論が始まっています。そこで、本連続研究会では、
大学教育をめぐる研究的な知見に学びつつ、今後、求められる改革について考えます。

曖昧化する通信制大学と通学制大学の 境界から考えるこれからの大学教育

「毎日通える通信制大学」があることをご存知でしょうか。
「オンライン授業だけで修士号がとれる」国立の大学院があることをご存じでしょうか。コロナ禍が収束し、コロナ禍前に完全に戻っている通学制大学も多く見られますが、その一方で通信教育課程の新設が相次ぎ、また、高校を卒業後すぐに通信制大学に進学する若年層が増加するなど、新しい動きも見られます。通信制大学のとりくみを通して、大学での学びが他の教育機関と異なる点は何なのか、大学とはどのような“場”であるのかを改めて考えてみたいと思います。

【日時】 2025年5月28日(水) 13:15～14:45

【場所】 教育学部本館 第1会議室

【話題提供】 田口 真奈 准教授（高等教育学コース）

- 対象：京都大学の教職員・学生、教職員の紹介者
- 参加希望の方は、下記のフォームからお申し込みください。※資料準備の都合上、事前申込をお願いします。締切：5月27日（水）
<https://forms.gle/tfY7HdqH7mqmAJ3d9>
- お問い合わせ等は次のメールアドレスまでお知らせください。collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

